



スマイルシード

発行日 2010年3月9日

No. 2-2

障害福祉サービスにはどんなサービスがあるのか、どのように使われているのかご存じない方もおられると思います。まず自分の利用目的に合った事業所を自分で探すことから始めないといけません。利用者のニーズに合ったサービスがなかったり、あっても定員が少なく予約が取れなかったりと、みなさんとても苦勞されながらサービスを利用し、なんとかやり繰りして自分の生活パターンを維持されています。

今回は、放課後や休日・長期休暇に、障害福祉サービスを実際に使われている利用者さんの声を一部ご紹介します。

ささゆり園 放課後教室 利用者の声

事前に書面にて申込みし、1年程待機し利用しました。

毎月プログラムが作成され、おやつ作り、畑での収穫、お出かけなど、本人たちの希望も聞いて下さって、盛り沢山の内容です。

学校の代休、長期休みには10:00～17:00、基本的に放課後～17:00です。

利用料、おやつ代別で、半日400円、全日800円です。週2回の利用です。

中学校からささゆり園へ行く時は、ディマウンドバスを利用したり、家族の送迎です。

ディマウンドバスは現在使用者が多く、希望日の日時に予約が取れないので、送迎には大変苦勞しています(学校や学童と違い、ヘルパーでの移動支援は使えません)。

豊中支援からは通学バスで途中下車が可能です。箕面支援からは通学バスでの途中下車は不可能なため、ディマウンドバスや家族の送迎などで利用しています。

もちろん自力で通っている方もおられます。

明光ワークス 放課後教室 利用者の声

週に2回の利用です。曜日の指定はできなかったのですが、希望する曜日があれば聞いてもらえるかも…です。

活動内容は、おやつのお買い出し(主にノダヤ)や、おやつ作り、後は作業的なことや折紙、プリント、パソコン操作などです。

15:30～17:30の2時間で、1回200円、おやつ代月額300円です。

自力での通所か、保護者の送迎になります。



障害福祉サービスの相談窓口は、ライフプラザ1階 障害福祉課です。

ガイドヘルパー 利用者の声

◎2ヶ月に1回位、豊中支援学校のお友達5人でまとめて、車3台で、障害者スポーツ施設『アミティ舞洲』へ連れて行ってもらっています。昼食・おやつを現地で。プール・ボウリング・特大トランポリン・いろいろなスポーツ器具・リラックスルームで読書・売店でお買い物等、現地ではそれぞれが好きなスペースで遊びます。

自宅への送迎もお願いすればしてくれますが、人数が多いので、池田市にある事業所まで現地集合・解散しています。ガイド時間を6時間ほど使い、それ以外にかかる料金は、現地までのガソリン代を人数で割ります。

ガイド代他は、次月初めに集金に来てもらうか、事業所まで支払いに行きます。

◎夏休みには、自宅までの送迎付きで、市営プール・服部緑地プール等へ車で連れて行ってもらい、おやつも実費で食べさせてもらいます。

◎毎週水曜日、らいとぴあの『ぴあぴあルーム』まで、連れて行って遊んでもらいます。箕面市の場合、ガイドヘルパーさんはスクールバス停までお迎えに行けないので、自宅出発・自宅送りになります。2時に自宅に来てもらい、6時に自宅に送ってもらいます。行きは阪急バス・帰りはMバスを利用します。

箕面市障害者ショートステイ室 利用者の声

予約は、一ヶ月前より受付。利用できるかどうかの確定日は、利用目的により異なります。冠婚葬祭・学校行事・PTA等の役員活動は、一ヶ月前に確定。仕事・外出・親の病院通院は、2週間前に確定。私用・レスパイトは、1週間前に確定。予約を早く入れても1週間前に電話確認した場合に断れることも多く、なかなか予定が立てられない(替わりの預け先が見つからない)。用事の方を断念することも多々あります。

定員は、デイショート(日帰り)2名、宿泊2名と少なく、土日長期休み等、日にちによってはなかなか予約がとれない時があります。お葬式等、急な時の対応は可能。

時間は、デイショートは、8:30~19:00。宿泊は24時間。時間は、範囲内で、利用者の自由に決められます。料金・利用計算日は、利用時間4時間単位で区切られて計算され、受給者証に決められた日にち数までの累計日数を利用できます。

学校・学童等へ直接車でお迎えに行ってもらえるので、親が時間をとられることなく長時間預けることもできる為、便利です。料金は、片道500円。自宅への送迎も頼めます。

おやつ・おもちゃ・着替えは、自分で準備します。

夕食が6時の為、現在は、預けるのは夕方6時までとして、通院・親の会・交流会・講演会・銀行・レスパイト等に利用しています。